

## 1. 内外政

### ▼ガブリチ首相の辞任

・12日、ガブリチ首相は、記者ブリーフィングにおいて、同首相の学歴問題に対する批判等を受けて辞任する意向を表明、新たな与党連合の結成に期待する旨発言。

・16日、閣議において、ガブリチ首相辞任に伴う内閣総辞職に関する決議が承認。

・22日、ティモフティ大統領は、ゲルマン副首相兼外務・欧州統合相を首相代行に任命する大統領令に署名。

### ▼地方選挙(一次投票)の実施

・14日、地方選挙(一次投票)実施。22日、中央選挙管理委員会は、概要以下の最終結果を発表。

ー県議会選挙(投票率:49.30%)

自由民主党(フィラト党首):18.27%、民主党(ルプ党首):17.58%、社会党(ドドン党首):16.56%、自由党(ギンプ党首):12.62%、「我らの党」(ウサトゥイ党首):11.14%、共産党(ヴォローニン党首):10.22%、「欧州人民プラットフォーム」(レアンカ代表):7.60%、無所属:3.18%等

ー市議会及び村議会選挙(投票率:49.74%)

自由民主党(フィラト党首):22.23%、民主党(ルプ党首):21.87%、社会党(ドドン党首):12.29%、共産党(ヴォローニン党首):10.99%、「我らの党」(ウサトゥイ党首):8.20%、自由党(ギンプ党首):8.15%、「欧州人民プラットフォーム」(レアンカ代表):5.88%、無所属:7.87%等

ーキシナウ市長選挙(投票率:47.54%)

キルトアケ候補(現市長、自由党副党首):37.51%、グレチャニ候補(社会党議会会派長):35.68%、ナントイ候補(「欧州人民プラットフォーム」):10.17%等

ーバルツィ市長選挙(投票率:48.09%)

ウサトゥイ候補(「我らの党」党首):72.46%(当選)、マフ候補(共産党):8.68%等

### ▼地方選挙(首長選挙決戦投票)の実施

・28日、モルドバ地方選挙(首長選挙決戦投票)実施。29日、中央選挙管理委員会は、概要以下の暫定結果を発表。

ーキシナウ市長選挙

キルトアケ候補(現市長、自由党副党首):53.54%(当選)、グレチャニ候補(社会党議会会派長):46.46%

ー自治体首長選挙(市・村長)の各党別の当選者数

民主党(ルプ党首):286名、自由民主党(フィラト党首):285名、共産党(ヴォローニン党首):77名、社会党(ドドン党首):52名、自由党(ギンプ党首):52名、「我らの党」(ウサトゥイ党首):43名、「欧州人民プラットフォーム」(レアンカ代表):27名、その他の党:5名、無所属:68名

### ▼新内閣組閣に向けた動き

・29日、フィラト自由民主党党首、ルプ民主党党首及びギンプ自由党党首は、今次選挙結果は親欧州政党の勝利であり現在の欧州統合路線は今後も維持される旨発言。他方、ドドン社会党党首は、キシナウ市長選挙決戦投票の結果を認めないとし、不正が行われた疑いに基づき裁判所に提訴する意向である旨発言。

・30日、ティモフティ大統領は、同地方選挙結果を受け、新首相候補の指名に向けた議会各政党との協議を開始。

## 2. 経済

### ▼マクロ経済

・15日、国家統計局は、2015年第1四半期のGDP成長率を4.8%(前年同時期比)と発表。なお、2014年のGDP成長率は4.6%。

### ▼対露経済関係

・12日、モルドバは、モルドバ国家食品安全庁の保証のもと、ロシアへの果物の輸出を再開。これは、5月末に行われたロシアの連邦動植物検疫監督局の検査の結果、肯定的な結果が得られたため。同局は、生鮮のりんご、洋なし、チェリー等について、幾つかの限定された企業に対し輸出許可を付与。

### ▼対モルドバ支援

・17日、世界銀行は、モルドバが銀行部門の問題を解決するために断固たる行動をとることと引き替えに、モルドバに4,500万ドルの追加資金援助を行う旨発表。クレマー世界銀行モルドバ担当部長は、世界銀行が株主の資金を正面入り口から政府の予算に投入したとしても、銀行部門の詐欺と汚職によって、それを超える額の政府の資金が裏口から出て行ってしまいうリスクがあるとすれば、それは不合理かつ無責任なことになると強調。

※本月報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と表記しています。

(了)